



上田図書館倶楽部だより

令和 6 年
3.4.5.6 月号

発行：NPO 法人上田図書館倶楽部
<https://ueda.zuku.jp/>
0268-25-3115



私たちは上田情報ライブラリーを拠点として
図書館と市民との協働により
”市民参加による幅広い図書館サービス”を
実現するために様々な活動をしています

上田情報ライブラリー 20周年記念朗読会
NPO 法人上田図書館倶楽部

世界文学としての源氏物語

朗読作品 『源氏物語』アーサー・ウェイリー版
翻訳：毬矢まりえさん・森山恵さん
朗読 青木裕子さん

第1回 6月15日(土)

翻訳者のお話し 「ウェイリー源氏を日本語全訳して」

毬矢まりえさん(俳人、評論家) 森山恵さん(詩人、翻訳家)

朗読 青木裕子さん

(一般社団法人軽井沢朗読館館長、朗読家、元NHKアナウンサー)

第2回 8月17日(土)

朗読 青木裕子さん

第3回 10月19日(土)

朗読 青木裕子さん



青木裕子さん



毬矢まりえ・森山恵さん姉妹

時 間：各回とも 13時30分～15時

場 所：パレオ2階会議室

入場料：各回1000円 全3回2000円 高校生以下無料(要予約)

定 員：60名

申込み：5月20日(月)～ 上田情報ライブラリーにて受付

電話 29-0210 (休館日 火曜日)

お問合せ：上田情報ライブラリー

NPO 法人上田図書館倶楽部は、2004年(平成16年)上田情報ライブラリーの開館に合わせて設立しました。

「暮らしとビジネス支援」「千曲川地域文化の創造と発信」という上田情報ライブラリーが目指す図書館づくりに、市民協働という形で積極的に参加することを目的としたものでした。

以来、文学講座、コンサート・朗読会、絵本講座、パソコン教室など様々な事業を企画運営してきました。

また上田市からの委託により個別の情報活用支援、貴重資料の登録、電子ジャーナルの発行など倶楽部会員のもつ専門性を活かした図書館サービスも行ってきました。

現在会員数50名。4つの部会に分かれ、各自の得意分野を活かしながら活動を続けています。

イベントのお知らせ

イベントの申込み・問合せは上田情報ライブラリーへ 0268 - 29 - 0210

ソプラノコンサート 〜日本の歌曲を中心に〜

日時.. 4月20日(土)
18時45分〜20時
出演.. 嶋田多華子 他
演奏曲.. 「はる」「春近き日に」
「荒城の月」 他

料金.. 1000円

(当日1200円)

高校生以下無料

定員.. 60人(先着順)

申込..

3月22日(金)より受付

ピアノ・マリンバ コンサート

日時.. 5月18日(土)
18時45分〜20時
出演.. ピアノ.. 清水裕美
マリンバ.. 佐藤美和
演奏曲.. 「剣の舞」「エディット」
ピアノを讃えて」 他

料金.. 1000円

(当日1200円)

高校生以下無料

定員.. 60人(先着順)

申込..

4月22日(月)より受付

初心者の方向け Zoom 講座

日時.. 6月7日(金)
6月14日(金)

いずれも13時30分〜15時

内容.. 7日は上田情報ライブラリーのセミナールームで、講義と演習により基本を学び、14日は参加者のご自宅からミーティングに参加してみます。

料金.. 200円

(テキスト代として)

定員.. 10人

両日参加できる方

申込..

5月20日(月)より受付

新札発行記念展示会

日時.. 6月29日(土)
7月10日(水)
会場.. 上田情報ライブラリー市民サロン

「デジとしよ信州」で 本を読んでもみませんか?

デジとしよ信州は、インターネットでデジタル図書を読むことができるサービスです。図書館で利用者登録をし、デジ図書信州のサイトへアクセスするとパソコンやタブレットで本を読むことができます。情報活用サポートで、実際にアクセスして具体的に説明します。



上田図書館倶楽部 イベントカレンダー 令和6年4月〜6月

毎週 (火)	上田情報ライブラリー休館日
4/1 (月)	上田情報ライブラリー休館日
4/20 (土)	ソプラノコンサート
5/1 (水)	上田情報ライブラリー休館日
5/8 (水)	上田情報ライブラリー休館日
5/10 (金)	上田情報ライブラリー休館日
5/11 (土)	おはなしの会
5/15 (水)	上田情報ライブラリー休館日
5/18 (土)	ピアノ・マリンバコンサート
5/25 (土)	図書館倶楽部通常総会
5/26 (日)	絵本ゼミ
6/5 (水)	上田情報ライブラリー休館日
6/7 (金)	ZOOM 講座①
6/9 (日)	絵本講座
6/14 (金)	ZOOM 講座②
6/15 (土)	20周年記念朗読会「世界文学としての源氏」第1回
6/29〜7/10	新札に関する展示会

情報活用サポート

パソコン操作やインターネット・データベースの使い方などを個別にサポートします。予約不要、無料です。詳しくは上田情報ライブラリーへお問い合わせください。

28 26 24 22 21 19 12 10 3 6
日 日 日 日 日 日 日 日 日 月
金 水 月 土 金 水 水 月 月

31 29 24 22 18 17 13 5
日 日 日 日 日 日 日 月
金 水 金 水 土 金 月

26 19 13 12 10 8 5 3 4
日 日 日 日 日 日 日 日 日 月
金 金 土 金 水 水 金 水

13 10 10 13 13 10 10 13 10
時 時 時 時 時 時 時 時 時
〜 時 時 時 時 時 時 時 時
15 12 12 15 15 12 12 15 12
時 時 時 時 時 時 時 時 時

13 10 13 10 13 10 13
時 時 時 時 時 時 時
〜 時 時 時 時 時 時 時
15 12 15 12 15 12 15
時 時 時 時 時 時 時

13 13 13 13 10 10 13 10
時 時 時 時 時 時 時 時
〜 時 時 時 時 時 時 時
15 15 15 15 12 12 15 12
時 時 時 時 時 時 時 時

イベントレポート



新春コンサート

1月20日(土)

三井由香さんの箏、共演は繭ホール初登場の二胡奏者、今井美樹さん。二胡の生演奏は初めてという方が多く、哀愁を帯びた優しい音色に癒されたようでした。「箏と二胡の音色がとてもマッチしていて良かった」「シルクロード、春の海、素敵でした。席から天空と海に飛び込んだような気持ちになりました」等という感想が聞かれました。



大人が児童文学を 楽しむ朗読会

令和5年12月9日(土)

元アナウンサーの伊藤博敏さんが2年ぶりに登場。作品は『あるはれたひに』『ふるやのもり』『注文の多い料理店』。作品の面白さが魅力あるお話しとして伝わってきました。参加者からも「迫力があつた、声量がすごい」等の声が聞かれ、感情豊かな表現力に圧倒されたようでした。

将棋チャレンジ講座

2月24日(土)

大人2人、子ども5人の参加で、熱戦が繰り広げられました。

ビブリオバトル 1月14日(日)

今回は小学生から大人まで5人がおすすすめ本を紹介。参加者の投票で一番読んでみたい本として新渡戸稲蔵の『武士道』が選ばれました。



名作を味わう大人の朗読会

3月9日(土)

駒村則子さんによる朗読、作品は人気作家、宮部みゆきさんの「送り提灯」本所深川ふしぎ草紙(新潮文庫)でした。下町人情を描いた時代小説の朗読は感動的で、ぴったり合った景子さんの箏の音色にも魅了され、物語の中に引き込まれました。

津軽三味線 コンサート

2月17日(土)



じよんがら節をメインに小山溪泉さんの津軽三味線の素晴らしい演奏を楽しみことができました。会場には津軽三味線の生演奏は初めてという方も多く、激しいバチさばきとその力強い音色に圧倒されたとの声も聞かれました。この季節ぴったりの津軽三味線、魅了されました。

おはなしの会

12月16日(土)

テーマは「冬って楽しい！」取り上げた本は「雪のかたち」(科学絵本) 宮沢賢治の「雪わたり」(紙芝居) 「森のクリスマス」(ブラックシアター) など。参加者は、子ども14人、大人9人。赤ちゃんから中学生まで多くの参加がありました。

3月2日(土)

テーマは「はじまるよ！」取り上げた本は『だいどころのたね』『たまごにいちちゃん』(大型絵本) 『ランドセルがやってきた』など。科学絵本の『だいどころのたね』では興味を持ってもらうために、小豆やインゲン豆、ゴマ、くるみなどの実物の種や、レタスやキャベツなどの芽が出始めたものを見せました。参加者は子ども16人、大人9人で盛況でした。

「電子ジャーナル環」

51号(2024年1月発行)をもって終刊しました。バックナンバーは上田図書館倶楽部ホームページでご覧いただくことができるほか、上田情報ライブラリーに所蔵されています。

「動画による調べ方案内」公開

今回公開したテーマは「八十二銀行」「上田地域の教育の流れ(明治~昭和前半)」「信州の道・街道(東山道)」。上田図書館倶楽部ホームページからご覧いただくことができます。

花月文庫紹介

江戸文学・庶民文化を

愛した飯島花月

「花月文庫」物語（1）

長野県図書館協会顧問・
元上田市立図書館長

宮下明彦

1. 「花月文庫」等デジタル
アーカイブ・活用推進事業

長野県図書館等協働機構（長野県図書館協会が平成24年度に設立した団体）は令和6年度から上田図書館所蔵の「花月文庫」を取り上げ、「花月文庫」等デジタルアーカイブ・活用推進事業に着手します。

貴重な「花月文庫」の原本が見られ、読めるように翻刻・現代訳し、解説を付すとともに、朗読により耳からも楽しめ、記念講演会も開催する計画です。



飯島花月

2. 「花月文庫」とは
花月翁は上田城下町に文久3年（1863）に生まれ、昭和6年に没しました。本名は飯島保作、花月はその号です。花月翁は終生殆ど銀行業に終始し、晩年は第十九銀行頭取として活躍し、昭和6年の金融恐慌に際し当銀行と第六十三銀行を合併し八十二銀行の創立の功成らんとして病に倒れました。
花月翁は業務の余暇、広く各種各様の書籍を収集し整理し、これをよく読み、よく書き、その集積が「花月文庫」をなしました。上田図書館所蔵の「花月文庫」は約1万冊に上る特殊コレクションで、江戸文学、近世庶民文化を今に伝え

る和本の山の数々と明治以降の洋本からなります。

黄表紙・洒落本・人情本・滑稽本・合巻等江戸時代の小説類が数多く収集され、川柳、狂歌の書籍も充実しており、百人一首は書目が多彩で「変わり百人一首」を揃えています。さらに、郷土史関係の第一級資料も多く収集されています。

また、「国書総目録」に搭載のない書目が275点、他に一本から五本のみ存在が知られているものが157点あり、花月翁の収集方針が天下の稀

観本を集めることに徹していたといわれています。

現在、「花月文庫」のような江戸文学・庶民文化の特殊コレクションを所蔵するのは、徳川御三家の文庫、前田家の尊経閣文庫、東大・慶応・早稲田大学図書館等の大学図書館、東京都立図書館、八戸市立図書館等、県内では真田宝物館等に限られます。

続きは図書館倶楽部ホームページで連載していきます。

コラム

上田郷友会月報を読む 其の七

赤松の赤本

赤松小三郎が翻訳した本「英
国歩兵練法」は、表紙の色から「赤本」と呼ばれているようですが、大正十四年九月号で上田の図書館にそれが無いと嘆く文が掲載されています。しかし翌月の十月号に別の人物が「持っているので寄贈したい」と書いています。その人物は以前宮城県に行った時に「伊達家領分図」を寄贈し、二三年後に

行つて見たら閲覧室に張りつけられて散々な落書きと多数の破れがあつたので、「大事な赤本の愛児を養子に出す前にちよつと養育法を聞いておきたい」と心配しています。

現在上田図書館に所蔵されているこの本を見せてもらいました。表紙は赤と言うよりオレンジ色に近い印象で、破れも落書きも無く、百年後も寄贈者の愛児は大事に守られていました。



花月文庫が所蔵されている上田図書館の書庫

図書館倶楽部会員募集中

ご一緒に図書館をよりよ場所にしていきましょう。
会費：3,000円/年
お問い合わせは倶楽部事務局
0268-25-3115 まで
お願いします。

上田図書館倶楽部だより
とーく 第七二二号
発行日：令和六年四月一日
発行：NPO法人上田図書館倶楽部
住所：三八六〇〇二五
上田市天神一八八一
上田情報ライブラリー内
電話／FAX
〇二六八一二五―三一五